

2025年度「先端医療産業促進補助事業」（札幌市補助事業）補助金交付決定事業者一覧

【デジタルヘルス分野】

No.	事業名称 および 事業概要	企業・団体名
1	計算流体力学(CFD)による先天性心疾患の血流評価法の開発 心臓病における血流評価は病態や予後予測につながる新たな指標であるが、高額な機器や解析の複雑さから一般には普及していない。昨年度は 4D flow MRI との比較検証で basic モデルを構築した。今年度は、モデル改良、自動化を含むモデル作成手法の構築、advance モデルの開発を行う。	株式会社 AIS 北海道
2	看護・移動・歯科連携による PHR 活用型予防支援モデルの研究開発 「まちの保健室」と「おでかけぶらす」の利用者データを統合した PHR（Personal Health Record）を活用し、生活習慣の改善、疾病の早期発見・重症化予防、リハビリ支援に対応する健康支援モデルの実装基盤を構築することを目指す。補助事業期間中には、PHR 活用の要件定義およびシステム基盤を整備する。	株式会社かんごぶらす
3	Android 版デジタル装具®手帳の開発 装具を管理し、歩行を動画撮影し AI 解析、その変容から装具の異常を予測し、装具の調整・修理に役立つ iPhone 向けアプリを当社で開発（名称：デジタル装具手帳）。装具製作企業と利用者の連絡利便性も向上。市場拡大には不可欠な Android 版を本補助金の支援で開発。札幌市の福祉機器産業振興に寄与する。	有限会社テックワークス
4	週間健康可視化サービスへのパーソナルヘルスレコード導入と実証 メンタル(感情・ストレス)、バイタル(血圧・血管抵抗・血流量)、ライフ(睡眠・無呼吸・歩数)を高精度連続同時計測する MIRUWS WEEAK サービスに PHR 機能を追加し、従来、困難であった非医療データの継続データ蓄積、医療 PHR との連携、活用機関での情報共有を実現。さらに秘密分散技術採用で災害やサイバー攻撃耐性を高める。	株式会社ミルウス

※五十音順

◆応募件数 7 件

◆採択件数 4 件

◆補助金総額 9, 9 6 5 千円